

中標津町長の西村です。

町民の皆さまには、日頃より新型コロナウイルス感染症対策にご協力をいただき、大変ありがとうございます。

本日は、町立中標津病院での新型コロナの院内クラスター発生の報告と、それに伴う外来診療の縮小についてお話しします。

2月18日、町立病院に入院中の男性患者1名に発熱の症状がみられたため検査をしたところ陽性が確認され、その後、本日までに6名（最初の患者1名含む）の入院患者の陽性が確認されたことから、北海道は院内クラスターとして認定し、本日、公表いたしました。

なお、最初の感染確認以降、医師、看護師などのスタッフは毎日出勤前に検査を行っており、陽性者の確認はありません。

患者さま、ならびにご家族の皆さまには、大変なご心配をおかけしますが、病院では職員が一丸となって感染防止対策に万全を期して診療にあたっておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

現在、町立病院では、一部の診療科で外来診療を制限していますが、この度の院内クラスターの発生により、さらに診療を制限せざるを得ない状況となりました。

現在、病院内で診療体制を協議中ですが、決まり次第、病院ホームページにてお知らせいたします。皆さまのご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

北海道におけるまん延防止等重点措置の適用期間が3月6日、日曜日まで延長されました。

町内での療養者数は徐々に減少していますが、新規感染者が断続的に発生していることから、町の公共施設は、3月6日まで休館を延長しています。

再開時期につきましては、今後の感染状況を踏まえて判断いたしますので、長期間にわたりご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いいたします。

令和4年2月23日
中標津町長 西村 穰